

広報

いまり

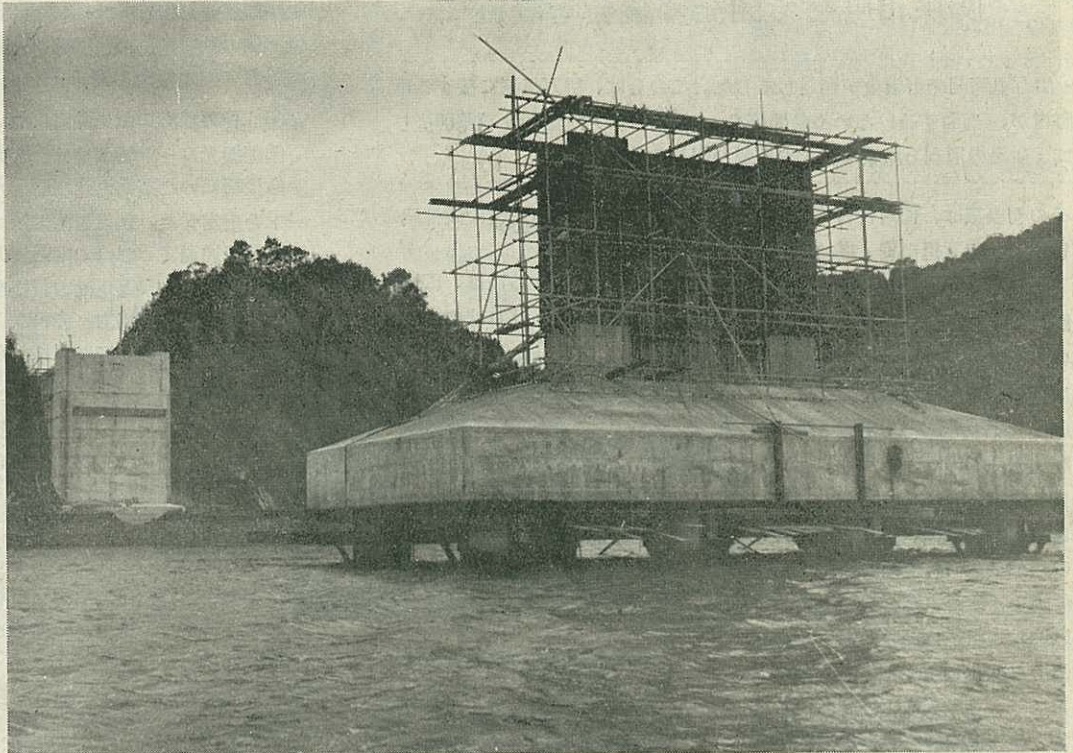
市の人口
10月1日現在
総人口 66,718人
男 31,473人
女 35,245人
世帯数 15,404世帯

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

○ 毎月1日発行 昭和41年11月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 151

(S41・10・5 福島橋工事現場で)



—— ほとんど完成した福島橋橋脚工事 ——

広報こよみ

- 2日～8日 菊花展
- 3日 茶会・美術展示会
- 4日～8日 食糧消費総合調査

- 1日・20日 交通安全の日
- 1日～10日 働く年少者の保護運動
- 2日～8日 市文化祭
- 3日 文化の日
- 6日 家庭の日
- 9日 全国青年大会
- 10日～19日 納税者の声をきく旬間
- 11日 年賀ハガキ発売
- 21日～30日 寄生虫予防運動
- 21日～12月2日 全国火災予防運動
- 23日 勤労感謝の日

- 5日 自作8ミリ映画会
- 5・12・19・26日 文部省委嘱二里青年教室
- 6日 芸能発表会
- 第2回市郡対抗陸上競技大会
- 山代子どもクラブ大会
- 10日 チップ工場落成
大川老人学級
- 13日 青少年柔剣道大会
東山代町民野球大会
- 17・18日 雑音防止街頭相談
- 18日 無料法律相談日
- 23日 市子どもクラブ大会
- 25日 市内産業観光施設めぐり
文部省委嘱山代婦人学級
- 27日 二里子どもクラブ駅伝大会
- 30日 大川婦人学級

今月の納税

国民健康保険税……第5期分

☆つごうによって変更することがあります。
☆あなたの町や部落で明るい話題がありましたら、市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

11月

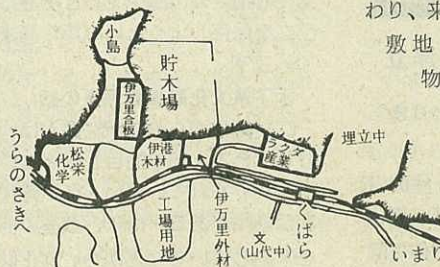
合板
関連企業

松栄化学進出

伊万里外材(久原) もちかく着工 西部道路生コン工場(里)

産炭地域振興事業団が造成した山代町波瀬の埋め立て地に、松栄化学工業株式会社が進出しました。また、さきに誘致決定した伊万里外材株式会社は、11月下旬から工場建設にかかります。

西部道路株式会社の伊万里生コンクリート工場も12月末から東山代町里で操業します。



わり、来年3月から操業します。
敷地 3万9,600平方メートル・建物面積2,634平方メートルで、年間生産高3億円を目標にします。設備投資額は、1億4,407万円で従業員も41人予定しています。

◎ 松栄化学工業株式会社

松栄化学(小原茂信社長・本社名古屋市)は、住友化学系の会社で、伊万里に、接着剤・フィルム・プレスなどの工場を建設し、四国の住友化学新居浜工場から原料になる尿素・フォルマリンの供給をうけ、九州全域へ製品を供給します。

同工場は、10月6日に地鎮祭を終

合板・木製品の接着剤は、全国的に需要が伸びており九州地区は、相当量が不足しているため、伊万里で接着剤を生産するものです。

フィルム工場は、合板の上に熱ではりつける含浸紙などを作る工場です。合板や木片の硬質・軟質性の圧縮板を2次加工して、床材・天井材壁材などをつくったり、木工・合板

工場へ提供します。

新建材ブームで内装用壁面材や床板材に合成樹脂を加工した材料が大きく伸びていますが、プレス工場は合板や化粧単板の加工を主体にして生産します。

また、将来は合板・製材工場の廃材を利用し、これを木削片にし、接着剤をまぜて建材・家具用の繊維板を生産する工場も計画しています。

松栄化学の進出で、第3次合板加工工場の誘致も確実になり、また合板企業自体の近代化・多角経営化が図られるようになります。

◎ 伊万里外材株式会社

佐世保市の西日本外材株式会社(鈴木彦五郎社長)が、新会社を設立するものです。10月22日に落成した伊港木材とラグダ産業の中間に15,500平方メートルの敷地を確保し7,419万円を投じて今月から工場を建設、フローリング・挽材・原木を生産します。操業は、来年3月から年間2億円の生産を計画、従業員も40人採用する予定です。

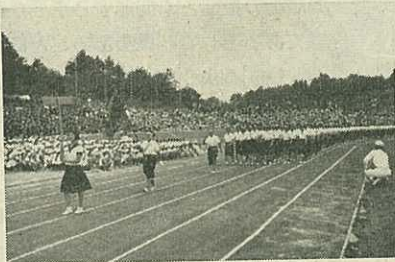
◎ 西部道路株式会社

伊万里生コンクリート工場

佐世保市の西部道路株式会社(綿元実社長)は、生コンクリートの輸送時間の制約や、唐津・伊万里・松浦沿岸一帯の発展の可能性から、東山代町里に工場を建設することに決定しました。

同会社は、総合職業訓練所横16,500平方メートルに7,20万円を投じて工場を建て、生コンクリートとコンクリートの二次製品を年間2億円生産します。

県体開会式2万人参観



第19回県民体育大会は、10月1日・2日開かれ、24種目の競技が国見台グラウンドを中心に20会場で行なわれました。

開会式には約2万人が参観。グラウンドいっぱいになりひろげられたマスゲームや各競技の熱戦に拍手をおくりました。

◆「期待」ということは、他人に期待をかけること。なるおそれがあるからだ。
◆政治家は国民に、親は子どもに、夫は妻にそれぞれ期待しようとする。それで

◆「期待される像」で満ちあふれ、かんじんのほんものはそっちのけになりかねない。
◆そこで、「期待される人間像」で大事なことは、まず、「だれが」「だれに」期待するのかを明確にすることだと思ふ。
◆なぜなら、今のままで「期待」ということは、感じからみんなが自分以外の他人に期待をかけることになるおそれがあるからだ。

◆中央教育審議会は、さきに、「期待される人間像」についての最終報告書を公表した。その報告書には、りっぱな日本人の未来像が描かれている。
◆しかし、現実の問題をいったいどうするかというところで、この起るたびに、「期待される政治家像」とか「期待される教職員像」とかの論議がやかましくなっている。今に、世のなか



佐賀の代表的郷土民芸浮立（ふりゅう）のなかで、南波多町府招の舞い浮立は、文化財としての芸能価値が非常に高いことが判りました。

県下に散在する浮立のほとんどは新しい歴史と新しい振りつけがくわえられているのに反し、府招浮立は古典そのままの形を口づてに伝承し守りつづけています。

10月10日、府招権現神社秋祭りには、50人が古典衣装そのままの姿で笛・太鼓・鐘をならし「道行き」や「宮めぐり」「太鼓すえ」の神前行事ののち、府招に伝わる舞い浮立33曲目のうち「御神」「三番」「恵比須大黒」など7曲目を奉納しました

33曲目全部を舞うには、12時間もかかるといわれ、昭和24年以降全曲目を舞ったことはありません。

当日、県社会教育課の文化財係員や文化館のカメラマンは、地元関係者から由来や、昔から伝わる「浮立奥義秘書」・太鼓・バチなどの資料



浮立恵比須大黒を舞う中学生

県文化財指定有望

南波多町府招の舞い浮立

説明を受け、記録・録画をとりました。

この秘書は、いまから774年前の建久3年に公郷西園寺実氏郷が書いたといわれる秘伝巻物で、歴代の師匠が保管・昭和23年まで門外不出として公開されませんでした。

いま、6代目の師匠、松尾信一さ

ん（63歳）・鳥羽清太夫さん（64歳）・山下清左エ門さん（63歳）が地区民の協力をうけて、浮立後継者を育てています。

しかし、せつかく育てた小中学生が、学校卒業後、市外へ就職したり経済上や勤めの関係から練習に時間をさくことができず、浮立参加者が少なくなっています。

この地区も他の地区と同じように郷土芸能の保護・助成策を強くのそんでいます。

同地区は、県からの視察を契機に文化財指定の申請をするとともに、浮立を保存しようという声が高まっています。

木下県文化財保護係長の話

江戸時代からの伝承経路がはっきりしている・33の曲目を伝えている所作がくずれていない・江戸時代の秘伝巻物がある・毎年、数種の曲目を奉納しているなどから、文化財としての芸能価値が非常に高い。

地元から文化財指定の申請があればじゅうぶん検討したい。

福島橋来年10月完成

昭和39年12月、佐賀・長崎両県の公共事業として着工した福島橋建設工事は、40パーセントのできあがりです。来年10月に完成します。

いま、橋脚2基が築造されています。この工事は、来年1月に終わり5月から橋けたの取り付けや舗装・照明工事が行なわれます。

架橋工事に、39～40年度1億200万円つきこまれています。こんご2億1,000万円の工事費が予定されており、完成までには3億1,200万円もかかります。

工事事務所の話によると、これまでの工事は、橋合の地盤が弱かったり、橋脚用の綱管くいが倒れないようにするために水中探照燈を使用するなどの難工事が多かったそうです

225メートルの橋けたは、陸で3等分に組み立て、200トンのクレーン船で海上から取り付ける全国で初めての作業が行なわれる計画です。

いま、その準備として、潮の満ち干や風速などの調査がなされています。

県工事で行なわれている波多津町側の取り付け道路は、浦から橋までの残工事137メートルと馬蛤瀉からの道路320メートルがことし完成します。しかし、波多津～黒川間の県

道の一部は、車の離合ができません。福島橋が完成すれば、車両の増加は目にみえており、地元ではこの道路の拡張がはやくなされなければ、交通まひの状態になると心配しています。

市は、この道路が産業だけでなく商店街の振興とも関連する重要な路線であるとして、機会あるごとに県へ改良するよう働きかけています。



電話エチケット

◎長ばなしはお店の損です

「はなし中」が多ければ、ダイジなお得意さんを逃がします。話是要領よく簡単にすませましょう。

◎待つ身になってすぐでましよう

ベルが鳴ったらすぐでましよう。電話で待たされるのはイライラするものです。

◎「ハイ〇〇です」

電話口へ出たら「ハイ〇〇でございます」と答えましょう。能率的で

よい感じを与えます。

◎ダイヤルは正しく回しましょう
指止めまで確実に回して静かに指を離してください。指をいれたままもどすと、違った番号につながったり、故障の原因になります。

◎相手が話し中のときは2・3分待つてから

相手が話し中のときは、続けてダイヤルしてもむだです。話のすんだころを見計らって、かけましょう。

◎お話し中にきれたときは
受話器をかけて待ち、かけたほうからかけなおしましょう。

わたくしの農業経営 ■■■■■■■■ 水 稲

親子4人で3.3ヘクタールを経営

東山代町白幡の草野徳松さん(62歳)・信行さん(32歳)親子は、水稲中心の農業を経営しています。

稲作の問題は、田植えと取り入れ時期に労働力が集中することです。草野さんは、この時期にそれぞれ延べ50人の雇い人をいれています。

農閑期は一般の農家は、出かせぎや日雇いで収入増を図っていますが草野さんは、野菜栽培で労働力を活用し収入増を図っています。平常は徳松さんが水稲を、信行さんが野菜畑を分担して管理しています。水稲の薬剤散布や、畑作業で忙しいときは、お互いに応援しています。

経営内容は、水田2.8ヘクタールと畑0.5ヘクタールです。水田は、白幡に1.3ヘクタール・有田川を渡った八谷堀に1.5ヘクタールがあります。以前は、八谷堀に行くのに船を使っていましたが、いまは、小型

トラックの導入で耕作が便利になりました。

草野さんの目標は、雇用労働力なしに、夫婦2人で水田3ヘクタールを耕作することです。そのためには労働力の集中する田植えと稲刈りを機械化しなければならないとして、農機具展示会など積極的に見学・研究しています。

いま稲の刈り取り機が出まわっていますが、性能・価格などの点で問題があります。また、いまの土地状況では、コンバインの導入は考えられません。

田植えは直播きと室内で育てた小さい苗を機械で植える方法があります。昭和38年に行なった直播き試験の結果は、当時除草剤が完全でなく良い成績ではありませんでした。除草剤が改良されれば、ぜひ実施したい考えです。直播きは、種まき機で



稲のでき具合をみる草野徳松さん

行なえます。

水田の地力を増進するために、裏作はほとんど行なっていません。この期間に、客土・排水工事を行ない稲が吸いあげたものはその年に土地に返す方法をとっています。例えば、副産物のわらはは全部残すこと・きゅう肥をいれること。これが稲作の基本です。ことしは、長浜団地の残り土をもらいうけ客土しました。

産米日本一になった昭和40年産の県平均収量512キログラムに対して草野さんのそれは580キログラムでした。ことしは、県平均530キログラムの見込みに対して、草野さんの田は600キログラムが予想されています。目標が630キログラムだったためにやや不満の表情です。

野菜は、年間を通じて出荷できる計画と豊作貧乏にならない研究をつづけています。畑は3毛作で、9月から4月にかけてキャベツを、4月から9月にかけてプリンスメロンや早廻りかんしょを作っています。

野菜栽培にかかせない水に恵まれているのが経営に役立っています。

労働力のむだをなくすための水稲野菜の二本立て経営・農産物のむだをなくすためのあぜ草やくず野菜を利用した和牛飼育ときゅう肥の利用が草野さんの農業経営です。

草野徳松さんの話

こんど、水稲収量は、5割以上のびないと思う。技術面の改良以外にない。農業を企業的に考えれば、人手にたよらない農業にしなければならない。機械化も必要だ。しかし機械の性能・価格などの点で問題があり、時期を考え必要に応じて導入したい。

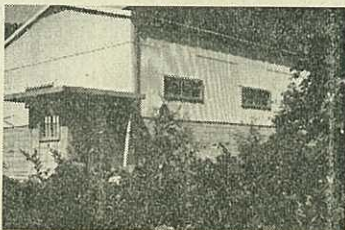
みかんの出荷始まる

みかんの共同出荷が始まりました。ことしの出荷量は、約5,000トンです。

販路は、東北・東京方面です。

ことしの伊万里みかんは、色・味とも好評です。これはクウマイ佐賀みかん作り運動の効果であり、とくに摘果推進のあらわれだと関係者は喜んでます。

いま市内には、1,065ヘクタールのみかん園があり、そのうち650ヘクタールが結果しています。農業構造改善事業で造成されたみかん園に



みかんの入荷でいそがしい選果場

結果し始める昭和45年には1万トン5億円の生産が見込まれています。

みかん共同集荷所完成

東山代町川内野にみかん共同集荷所(写真左)ができました。鉄骨平屋建て149平方メートル・工事費300万円です。川内野・滝川内地区にはみかん農家137戸・みかん園17ヘクタールがある。共同選果場まで遠いことなどの理由で建設されたものです。

【つづ】

市議会の運営について
大学建設問題について、
市議会議員の一部には反対
があったと聞く。

市議会運営にあたって、
派閥の対立は市政に大きな
マイナスになるので、はや
く一致団結する方途を講ぜ
られないものか。

大川町 一住民

【おこたえ】

大学建設問題は、議員全
員が基本的に賛成でした
が、一部の議員は、こんご
の市政窮乏を理由に慎重
に検討すべき
だという強硬
意見を述べま
した。

これらの発言は自由であ
り、少数意見も尊重するの
が民主主義の基本原理であ
ることはご存知と思えます
また、少数とはいえ、批
判・反対あってこそ市政の
進歩もあるとさえ言われて
います。

要は、執行部の誠意と市
議会の良識ある判断・態度
行動にのぞみをかけるほか
に市政円滑のみちはありま
せん。

派閥については、現在の
国会・県議会・市議会とつ



業に対して、
うあらゆる事
代わって行な
ことを市民に
伊万里市では、派閥の害
が市政に影響するようなこ
とは無いようです。
市長が、市民の希望する

ながる政治体系からうかが
えますように、いまの政党
政治では、これを早急に解
消することは困難と考えま
す。

しかし、市議会議員は、
市民生活に最も密着した市
民の選良であり、市民の声
を反映させるということ
を基本に行動すべきであり、
政党派閥にとらわれるべき
ではないと考えます。

伊万里市では、派閥の害
が市政に影響するようなこ
とは無いようです。
市長が、市民の希望する

批判を加わえ、助言し、決
議し、よりよく事業の効果
を図るのが市議会の役目
です。それまでの結論を見
だす過程で、いろいろのい
きざつがあるにしろ、最終
的には全議員が市政に大き
く貢献していることは事実
です。こんごも、市政運営
にあたっては、執行部は誠
意をもって、市民の代表で
ある市議会にあたり、協力
をうけ、車の両輪として円
滑にいくよう努めます。

山口市長

市政モニター随時通信

◎交通戦争といわれているときだ
講演会・講習会など会合の終わりに
「交通安全に気をつけよう」と唱和
して解散するようにしたらどうか。

おこたえ 市交通対策協議会は
各町に支部を結成し、いろいろの安
全対策を事業計画にとりあげていま
す。ご意見のようなこともぜひ実行
したいと思えます。(市総務課)

◎毎月、広報に掲載されている寄
付金の使途を知りたい。

おこたえ 昭和39年度分の教育
振興奨励基金は、40年6月号で、社
会福祉事業費は8月号で、40年度分
は41年8月号で発表しました。

教育振興奨励基金は、そのまま積
み立てられ、預金利息が学校教育・
社会教育などへ助成されています。

社会福祉事業費は、老人クラブや
歳末同情金など社会福祉の目的にそ
うよう使われています。(市秘書企
画課)

◎稲作には、水不足が一番痛い。
農業低開発資金のようなものを設
け、国営のため池や水路の新設・改
良はできないか。

おこたえ 国営工事は、受益面
積3,000ヘクタール以上・県営工事

でも受益面積300ヘクタール以上な
ければできません。それ以下であ
れば、土地改良区を設け、地元で工事
することになります。補助率は、国
45パーセント・県10パーセントで地
元負担が45パーセントです。

建設予定地・水利権の問題もあり
ますので、関係住民の理解も必要で
す。(市農林水産課)

◎県は、40年産米日本一になった
ことしも日本一をめざして努力して

いる。市も農協とともに協力せよ。

おこたえ 新佐賀段階米づくり
運動は、収量の増加・省力技術の開
発・良質米の生産確保が目標です。

市でも、実践本部を設け目標達成
に努力しています。実践本部は、近
代化集団と実践組合をそれぞれ20地
区指定し品種の統一・施肥量の統一
植栽様式などの指導をして米作日本
一の継続をめざしています。

(市農林水産課)



赤ちゃんコンクール

県大会で2人入選

秋の赤ちゃんコンクールの最終審
査が、9月27日柳井町公民館で開か
れ、次の4人が入賞、県大会に出場
しました。

県大会では、最優秀賞15人のなか

市民会館建設基金に寄付

伊万里たばこ婦人部(部長大串修
さん・部員201人)は、6,326円を市
民会館建設と国見台競技場女子更衣
室建築に使ってくださいと寄付しま
した。

消費者あつてのたばこ屋だから、
なにか社会に奉仕しようと、県民体
育大会で、たばこ・菓子などを売り
その利益金を寄付したものです。

に、井手広紀ちゃんと西岡美弥子
ちゃんが入選しました。

写真左から、西原美佐子ちゃん＝
東山代町里・野口雄司ちゃん＝立花
町陣内・井手広紀ちゃん＝木須町西
西岡美弥子ちゃん＝二里町川東

市	内	産	業	観	光	施	設	め	ぐ	り
同	行	記	山	下	徳	夫				

1か月ほど前だったと思う。市役所から、市内の観光施設めぐりをやるので同行願いたいと連絡があった。いよいよ、当日の朝、催促受けてたいして気も進まないまま市役所に出向いた。

行く先は、みかん選果場・平尾窯業団地・竹の古場公園・竹の古場放牧場・久原工業団地・総合職業訓練所・真珠養殖所・し尿処理場・上水道施設とバラエティに富んでいる。それにしても観光視察にし尿処理場とはチトおかしいと考えながら今一度タイトルを見たら「産業観光施設めぐり」とある。なるほどお役所仕事にはソツがないと感心しながらバスに乗り込んだ。

さて、わたくしの任務はなんだろうと渡された名簿を見たら「同行者山下徳夫」となっている。いうなれば従軍記者というところ。それならばと最前部の一等席に陣取り、なんでも見てやろうという気になった。

まず、みかん選果場では完全にオートメ化された場内に眼を奪われる。お行儀よく並んで流れに乗って行くみかんに微笑を送り1袋50円の特価品を胸に抱いて有田物産へ向う

最近、この種の工場は、なかなか見せてくれないと聞いていた。なるほど、一歩なかに入るとうす高く積まれた素焼きや陶土・諸道具で足の踏み場もないほどだ。陶土をねる人ロクロを回す人・絵ツケをする人すべて器用な手つきで仕事している。開業して1年たらずの工場という印象は見いだせない。売り上げも逐次上昇し、これに追われるように施設も増しつつある。

やはり、伊万里は焼物どころだ。大いにがんばって、伊万里焼の声価を高めてもらいたい。上水道建設工事は順調に進ちよくしている。完成すれば用水1万トンが可能とのこ



上の写真は
山下徳夫氏



10月26日、青年会議所会員・婦人会員・夫婦連れなど市民60余人の参加をえて、市内産業観光施設めぐりが行なわれました。伊万里ガス社長の山下徳夫氏が同行記者として同乗、竹内市助役の案内で、市内9か所を視察しました。

と。来夏からは水飢饉もどこかえふっ飛んでしまいそう。

竹の古場は、いつ来てもすがすがしい。ことに放牧場で三々五々に散在して無心に草を喰む牛の群は、こよない風物詩である。将来ここにレストハウスを造り、池のほとりでジーンズカンでも焼いたりできたら観光価値も倍加するだろう。

ラクダ産業は誘致企業の雄としてますます発展している。伊港木材はさる22日落成した新進気鋭として、働く人々の顔にも明るさが一杯だ。まさに、新生伊万里の息吹きという

ところ。黒川の真珠養殖所は実益を兼ねた伊万里の新名所たるに十分。こんごの発展を期待したい。

一行は、まる一日かかっても全部を消化できず、心を残しながら暮色の駅前に帰ってきた。10年1昔とはまさに伊万里のための言葉であろう。

石炭不況であえいだ10年前の伊万里にだれが今の姿を予想したであろう。ようやく伊万里に春がやってきた。伊万里の未来は更に頼もしい。

わたくしたちはこの眼でのびゆく伊万里を見つめながら郷土の発展を祈ろう。

産業都市の息吹きを感じた

大川町 田中三貴穂

伊万里で暮らしているながら、市内を全然知らないのに気がつき、'百聞は一見にしかず、'と参加した。

有田物産の工場では、陶土を機械の上にたたきつけるようにおくとあつというまに素焼きのいろんな型ができあがる。それを見ながらロクロを回して手作りした焼きもののよさが失なわれていくのに時代の流れを思いさびしさを覚えた。

竹の古場放牧場は、家族連れのハイキングにかっこうの場所だ。なだらかなスロープ、秋というのに緑の生き生きとしたクローバー、そう快な牧場に放たれた牛がそこらにゆうゆうと遊んでいる。

貯木場では、ラワン材の大きさにびっくりした。帯熱はよく樹木がおい茂ると聞いていたが、こんなにあるうとは。ラクダ産業と伊港木材では、家庭のベニヤ板や天井板がどのようにして作られるか興味があった。

山代地区は、炭鉱不況で人影もない家ばかりで、まるでローマの廃墟をみる感じだった数年前に比べていまは活気にあふれている。

国道をちょっとそれると道路の悪いのには驚くばかり。車の離合もできないようでは、産業上のロスも大きい。道路行政の充実を痛感した。

市内の半分を回っただけなのに、現在の郷土は、産業都市の息吹きをそこここに感じさせた。

やみ酒は—— ——持っていても違反

「やみ酒」は、国の租税収入を阻害するだけでなく、飲むと身体に悪い影響を与えます。

やみ酒は、造ったり、売ったり、買ったりすることはもちろん持っているだけでも違反になります。

▷ アルコール分20度以上の正規酒類と、次のものをまぜて造る酒は密造酒にはなりません。

糖類・梅・みかん・すもも・かりん・いちご・んにく・くこ・しそくわ・またたび・さるなし・とちぐみ

▷ 焼酎をいれずに造った梅酒やまむし焼酎は違反になります。

また、青年団・婦人会など団体用に造ったり、販売したり、まぜたのちアルコール分が1度以上発酵すれば違反になります

伊万里税務署

三日間、とても楽しくすごした。
先生から野すいのやりかたを習ったが、実さいにやったほうがよくわかった。
一日目の夕食には、少しゴミがまじっていた。でもとてもおいしく「まんざらでもないなあ」とみんな話しながらたべた。
その夜、消えう時間になってもねむくなかった。だから先生がこられたら、たぬきねいりをしていた。そのうちにほんとうにねむってしまった。
「キャンプとは、こんな楽しいものか」とつくづく思った。

教育キャンプの思い出



思い出

三日間は夢のようにすごしてしまった。
いっしょに生活した東山代の人たち一人一人と別れの握手をした。いままで全然知らなかったよその人と三日間生活しただけで、兄弟以上に仲のよい友だちになれたのだ。
このキャンプで、わたくしたちは、かぞえきれないほどのものを学びとった。この貴重な体験をむだにしないで家庭生活が、よりよくできるようなげんばりしたいと思います。

大川小学校六年

多田 由貴子

交通安全 ゼロを願って

標語など入選決まる

市交通対策協議会が、交通事故防止に役立たせようと募集していた標語・ポスターの入選作が決まりました。(敬称略)



上は、デパート玉屋に展示されたポスター
右は、国見中飯田愛一郎君の作品

▶標語 一般の部

- 1位 ゆずり合う 社会に
事故は〇となる
山代町楠久 幸松美寿子
- 2位 二里町吉野 浦川フクエ
山代町楠久 幸松美寿子
- 3位 立花町東円 石丸 徳一

▶標語 中学校の部

- 1位 これくらいと思う心が
事故のもと
山代中 3年 山口 嘉久
- 2位 山代中 3年 太田黒みどり
山代中 1年 幸松 正昭

- 3位 山代中 3年 山口 嘉久
伊万里中 3年 森塚 和美

▶標語 小学校の部

- 1位 ワン ツー スリー
横断歩道は手をあげて
大坪小5年 松本 裕史
- 2位 " 6年 筒井 浩之
" 5年 松本 裕史
- 3位 松浦小5年 高田 政文
波東小5年 松尾そよ子

▶ポスター 中学校の部

- 1位 国見中2年 飯田愛一郎
- 2位 " 1年 吉永希陽子
大川中3年 宮崎 英和
- 3位 " 2年 原 真男
山代中3年 川久保裕子
大川中3年 堤 和子

▶ポスター 小学校の部



- 1位 松浦小5年 谷口 輝子
- 2位 " 6年 前田 孝子
伊万里小6年 徳田千佳子
- 3位 松浦小6年 田代かず子
大坪小5年 中村 修
波東小6年 市丸 房子
松浦小6年 石井 潔

なお、標語・ポスター展が、14日から24日まで玉屋で開かれ、交通安全を呼びかけました。

9月中の市内交通事故発生件数
件数 34件(1月～9月累計299件)
死者 1人(" 5人)
傷者 32人(" 277人)

病気の早期発見と早期治療は
検査施設完備の市民病院で
完全診療
検査受けつけ 午前中
診療時間 8時30分～17時
二里町 市立病院 電話4121
院長 岩永知勝



【写真】職安にとりつけられた機械



【写真】会場に展示された卸売り商品

資料伝送装置で 事務の合理化

伊万里公共職業安定所に、資料伝送装置が取り付けられました。機械はさん孔タイプライター（71万円）2台と伝送装置（161万円）です。この装置は、求人・求職・失業保険新規学卒者などいろいろの資料を県庁・福岡中継所をとおして、東京の労働市場センターに送ります。労働省や全国の職業安定所と専用回線で結ばれているため、事務合理化、とくに、労働力の需給の合理化をはかることができます。また各種の資料が労働市場センターで管理されるので、失業保険不正受給の予防もできます。

「少年よ、大志をいだけ。」有名なクラーク博士の言葉です。

開拓精神とそれにこたえる広大な大地は、まさに青年の集まる所です。気候的には、約半年が雪にうずもれ、天と地が一つになるかと思われまふ。しかし、やがて春がおとずれ、植物は芽を出し動物は眠りからさめて、みじかい一生の活動を始めます。

わたくしのいる北海道上川郡は、旭川市となりで、稲作がさかんなところ。ことしは冷害と台風で、成績はあまりよくありません。

入隊して5年7か月に、大型一種・電話工事の免許をとり、自衛官として規律正しい生活と任務・団体生活の重要性など学んでいます。このようなことは、社

かわいいおみこし祭り

毎年、トンテン祭り（近づく）と、子どもたちは、バケツをたたきトンテンのまねをします。これをみた二里町川東保育園の西岡園長は子どもの夢をかなえようと4年前からおみこし祭りを始めています。10月20日には、園児の神主さん・ミユさんの手で神事を行なったあと川東地区をねり歩き一日を楽しみました。



会人としても必要なものでしょう。青年大志をいだけるところは、このほかにないと思うこのごろです。

毎月、7日ごろに届けられる「広報いまり」も分厚くなり、ロッカーの一部を陣どっています。わたくしのように、速く離れている者は、郷里のたよりが、一番楽しく待ちどおしいものです。

こちらは、朝夕零度をくだるようになり、まもなく雪がふることでしょう。

これから、わたくしただけでなく、市民みなさんのためになる「広報いまり」の編集と「郷土いまり」の発展を願ってやみません。

北海道上川郡本鷹栖村
旭川駐とん通信隊 池田忠雄

池田忠雄さんからたより

自衛隊員（大坪町古賀出身）

卸売り合同見本市

10月5日、伊万里商工会議所で、卸売り合同見本市が開かれました。市内卸売り業の丸信（はきもの）糸久（総合百貨）・平原（文具）・下原（菓子）の4店が、販路拡大と新商品紹介の趣旨で開いたものです。当日は、市内・北松地区・福島鷹島などの小売り業170店を相手に取り引きがなされました。

文具の平原さんは、次のように述べています。

「こんごも開き、一歩ずつ前進したい。商工会議所や市の応援があれば他業者の刺戟にもなると思う。会場が狭く困ったので、展示会場に利用できる市民会館をはやく建設してもらいたい。」



【写真】デパート玉屋での自衛隊協力会発会式

自衛隊協力会発会

10月13日、伊万里市自衛隊協力会（黒木右馬会長・会員269人）ができました。

協力は、自衛隊の健全な発展に協力し、平和と地域社会の発展を図るのが目的です。

これから、自衛隊についての認識を深め、災害派遣の協力・自衛隊の広報・募集協力などを行ないます。

松くい虫の 駆除をはやく

まっかに枯れた松の木が見られます。これは、松くい虫の被害です。松くい虫で枯れた松を、そのまま放置しておく、松くい虫は、どんどん繁殖し元気な松に移ります。

松を守るために、枯れた松を切り倒し、松くい虫を駆除しましょう。

駆除には、皮・枝・葉を焼く方法と薬剤散布の方法があります。

あなたの山に、松くい虫で枯れた松があれば、必ず駆除してください。森林組合へ駆除を依頼することもできます。

詳しいことは、農林事務所・市役所・森林組合へお問い合わせください。

市営住宅入居者 募集 中

いま、山代町久原第二市営住宅（久原駅から徒歩8分）の入居希望者を募集しています。

- ▶戸数 12戸 希望者が多いときは抽せん
- ▶構造と建物面積 ブロック造り・平屋建て・32.18平方メートル
- ▶家賃 月額2,500～2,800円
- ▶敷金 家賃の3か月分

▶申し込み 市役所市民課または出張所へ11月20日まで

▶入居資格 市内に居住または勤務し住宅に困っているかた。同居しようとする親族があること（婚姻届をしていないが、事実上婚姻関係にあるかた・婚約者をふくむ）

▶入居資格は、入居申し込み日現在で入居者と同居の親族の過去1年間の収入額で決められます。詳しいことは市民課または出張所へお問い合わせください。

雑音防止の 相談受けます

自動車・バイクなどからでる雑音をなくして、きれいな映像でテレビを見ましょう。

自分の車が、沿道のテレビなどの通信を妨害しているのを知らないで乗りまわしていませんか。

このような迷惑を一日も早くなくするため妨害電波をだすおそれのある車に「防止器」をつけましょう。

雑音防止協議会は11月17日・18日の2日間佐賀銀行四つ角で街頭相談を受けます。時間は、10時～4時
またいつでも市役所商工観光課・九電・テレビ販売店・電気工事店・自転車店などへご相談ください。

火災のシーズン 外出のとき注意を

11月21日から12月2日まで「秋の火災予防運動」が行なわれます。

これから空気が乾燥し、北風が強くなり、ちょっとしたことで大火災になります。

昨年は、市内で、38件の火災が発生しています。損害も3,355万円です。ことしは、6月末までに17件880万円が灰になりました。

つぎのことに十分注意してください。

◎たばこの吸いながらは火のついたまま、山林・あき地・道路などに捨てない。

◎こたつの火鉢には、金あみをはり手ぬぐい・手袋などを乾燥させない
◎こたつに火をいれたまま外出しない。電気こたつは、スイッチを消し忘れないこと。

◎煙突・煙道は、常に手入れをし、火の粉のでないようにしておく。

◎電灯ソケットの規格を守り、無理なたこ足配線をしない。

◎ヒューズのかわりに銅線や鉄線などを使用しない。電線が樋やトタン屋根にふれないようにする。

◎こどもに火遊びをさせない。

◎石油コンロなど油類を使用するときは、消火器・砂などを用意しておく。

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。（敬称略）

社会福祉事業費へ

▼香典返しを寄付

- 壹万円 山口勇（山代町 浦之崎 亡父良雄）
- 参千円 松本重男（山代町 町鳴石 亡父豊一）
- 貳千円 仲兼久聖三（下土井町 亡妻ミキ）
- 五千元 池田弘道（大坪町 町下古賀 亡父栄三）
- 参千円 中野藤子（松浦町 町山形 亡母タツ）
- 壹万円 富永梅司（大川内町 町小石原 亡父常作）
- 五千元 古賀寛幸（山代町 町久原 亡母クマ）
- 五千元 池田繁昭（大坪町 町祇園町 亡父与平）
- 五千元 弘川文一（瀬戸町 町亡祖父由太郎）
- 貳万円 山口直紀（大坪町 町六仙寺 亡父初次）

▼篤志寄付

- 参百円 匿名（牛込局消印伊万里警察署経由）
- 参百円 田口倉太（大坪町 町白野 拾得物期待満了）
- 壹千六百六拾円 伊万里

教育振興奨励基金へ

▼香典返しを寄付

- 六千元 遠矢スエ（大川町 町立川 亡夫敏夫）
- 壹万円 中島作雄（大坪町 町上古賀 亡父安市）
- 五千元 池田勝俊（松浦町 町山形 亡父秀雄）



市庁舎建設基金へ

- 参万円 大木伸夫（東京都杉並区 上高井戸三〇九 郷土リサイクル記念として）
- 市民会館建設基金へ
- 四千元 伊万里たはこ婦人部（代表大串修）

▼篤志寄付

- 参百円 匿名
- 国見台競技場整備資金へ
- 貳千参百貳拾六円 伊万里たはこ婦人部（代表大串修）

（S41・10・20現在）